

令和 8 年度 包括的暴力防止トレーナー養成研修 開催要項

名 称	包括的暴力防止プログラム（CVPPP）トレーナー養成研修
ねらい	CVPPP の理念を理解し、知識・技術を習得することで、危機的状況（クライシス）における攻撃的な場面での適切なケアの提供につなげる。さらに、CVPPP の知識と技術を実践に活かし、当事者の安全と尊厳を守る支援を行うことをめざす。
研修期間	令和 8 年 9 月 8 日（火）～9 月 11 日（金） 令和 8 年 11 月 10 日（火）～11 月 13 日（金）
開催会場	やまと精神医療センター 体育館
受講対象	医師、保健師、看護師、准看護師、精神保健福祉士、心理療法士、作業療法士など医療や福祉に従事している者。また、CVPPP に深い関心があり受講を希望する者。
研修内容	・ CVPPP についての講義 ・ 身体介入演習（ブレイクアウェイ・チームテクニクス） ・ グループワーク
認定証書と注意事項	本研修での規定のプログラムを修了することにより、日本こころの安全とケア学会における CVPPP トレーナー認定証が発行されます。 途中で欠席や大幅な遅刻により出席時間が規定に満たない場合は、認定証の発行はできません。その際の返金はいたしかねます。 本研修の参加をもって、日本こころの安全とケア学会のトレーナー名簿へ登録することを承諾したものといたします。ご留意のうえ、ご参加ください。 CVPPP トレーナー名簿には、①所属施設名②氏名③職種④生年月日⑤個人メールアドレスが登録されます。 登録後は、いつでも登録を取り消すことができますが下記にご注意ください。 ① CVPPP トレーナー資格が取り消しになります。 ② CVPPP フォローアップ・ステップアップ・インストラクター養成研修等の受講の資格がなくなります。
受講定員	9 月開催 27 名 11 月開催 27 名
研修費用	25, 000 円（CVPPP トレーナー認定証書発行代を含む） 受講の決定通知後、支払い期限までにご入金いただくことで正式決定となります。支払い期限までにご入金を確認できない場合、受講資格は取り消しとなり、次の方に権利が移りますので予めご了承ください。 キャンセルの場合は事務局まで電話連絡をお願いします。連絡のないキャンセルの場合返金はいたしかねますのでご了承ください。
申込方法	下記の Forms フォーム（URL 又は QR コード）から申し込んでください。 https://forms.office.com/r/bhfrszxuMg  ※認定証書発行の際に登録された所属施設名称で転記します。簡略化せずに正式名称の

	記入をお願いします。 ※認定証書の登録の際にメールアドレスが必要になります。記載されたメールアドレスを登録用として使用します。施設のアドレスではなく、個人のアドレスをお願いします。 ※認定証書発行の際に登録されたお名前を転記します。簡略化していない正しい漢字をご記入ください。 ※名字 名前は1つスペースをあけてください。 ※登録された内容に間違いがあった場合、認定証書の再発行は個人の負担で学会事務局をお願いします。 申し込み受付完了に関するメールを以下のメールからご連絡いたします。受付完了メールが1週間経過しても届かない場合は、お手数ですが問い合わせ先までご連絡いただくようお願い致します。 事務局： 木曾 皓揮 メールアドレス：417-education@mail.hosp.go.jp
受講決定通知について	受講の可否については、令和8年8月中旬ごろに Forms フォーム（受講申し込み）に入力したメールアドレスにお送りします。 募集に対して定員に達した場合は受け付けを終了とさせていただきます。 募集終了については Forms フォームおよびホームページでアナウンスいたします。
必要物品	○受講決定通知書 ○トレーニングウェア （研修中は動きやすい服を着用してください。開講式よりフォーマルウェアの着用は不用です。更衣室を準備していますので研修前に更衣するかことが可能です。） ○上履き用の運動靴 （外履きとは別で、靴の裏が汚れていない物をご準備ください。マット上でのみ使用します。） ○筆記用具 ○マイナンバーカードもしくは資格確認書（身体を使う研修会のため） ○昼食（各自でご用意ください。施設内の売店・自動販売機はご利用いただけます。）
その他	下記のことに同意の上、ご応募ください。 1) 本研修は受講者同士、腕をつかむなど、身体が触れ合う事が多い研修です。基本的には同性での組み合わせを行います。が、やむを得ず異性との組み合わせになる場合がありますので、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。 2) 肩や腰に持病がある方や、心疾患などがある方の応募は控えていただくようよろしくお願いいたします。肩や腕、腰などを動かす実技演習が多くありますので持病が悪化し、以後の演習に支障をきたす可能性があります。 3) 本研修は、暴力という問題を扱います。そのため、被暴力体験がある方が再体験することでストレス反応が現れる可能性があります。 4) 講義データについては認定証授与後、日本こころの安全とケア学会にお名前等をご登録の上、個人でデータを取得する必要があります。 5) 研修費用にテキスト「最新 CVPPP トレーニングマニュアル医療職による包括

	的暴力防止マニュアルの理論と実践（中央法規）」は費用に含まれません。テキストの購入は必須ではありません。テキストをお持ちの場合はご持参ください。研修中の講義資料は当院で準備いたします。 6) トレーナー規則については日本こころの安全とケア学会ホームページに記載されている包括的暴力防止プログラム（CVPPP）トレーナー細則をお読みください。 7) 感染対策のため研修中はマスクの着用をお願いします。研修当日発熱や気道感染症状、消化器症状がある方は研修参加をご遠慮ください。研修中体調不良があれば必ず報告をお願いします。体調不良で研修に不参加になる場合は、来年度の研修会に振り替えて参加できるよう調整します。 8) 院内は敷地全面禁煙です。敷地内での喫煙はご遠慮ください。
--	---

令和 8 年度 包括的暴力防止プログラムトレーナー養成研修 日程表

月/日	時間	内 容
第 1 日目 9/8 (火) 11/10 (火) 9:00～16:00 (8:30～受付)	8:30～ 9:00～	受付開始 (体育館) 開講式・オリエンテーション モジュールⅠ CVPPP 概論「ケアによる安心な場所づくり」 講義:CVPPP の理念/原則/理論 演習:ケアにおける力/瞬間的リスク/ノンバーバルメッセージ/身体技術理論
	午後	モジュールⅡ 対人相互作用の基礎/安全介入演習 1/安全にかかわるための身体技術 (ブレイクアウェイとケアの技術の統合)/ディスカッション/(臨床に活きる技術とは) 知識チェック
第 2 日目 9/9 (水) 11/11 (水) 9:00～16:00	午前	モジュールⅢ 安全介入演習 2「身体的心理的なケアの方法:身体的サポート」 演習:ホールド(適応条件、妥当な力、倫理的課題、必要なケア)ディスカッション リスクアセスメント演習、ディエスカレーション演習
	午後	モジュールⅣ 「精神科集中ケアモジュール」 演習:緊急オプションとしての身体的サポート〔臥位でのサポート(適応条件、妥当な力、絶対的禁止事項と倫理的課題、必要なケア)] /ディスカッション(本当に必要なケアとは)
第 3 日目 9/10 (木) 11/12 (木) 9:00～16:00	午前	モジュールⅤ 対人相互作用演習 2 対人相互作用Ⅱ/ディエスカレーション演習
	午後	モジュールⅥ Teaching スキル(施設内で伝える) 知識チェック、技術チェック
第 4 日目 9/11 (金) 11/13 (金) 9:00～16:00	午前	モジュールⅦ まとめ(演習と課題到達度評価)
	午後	振り返り 閉講式・認定証授与

※スケジュールは進行状況によって変更する場合があります